

長い夏休みが終わり、新学期が始まりました。久しぶりに学年の友だちや先生に会え、とても嬉しそうな子どもたちの表情が見られております。その笑顔に包まれながら新学期を迎えることに私たち担任一同喜びを感じています。終業式では、最高学年として立派に臨むことができた年長組の子どもたち。夏休みを経て、さらに頼もしく成長したように感じられ、これから成長もますます楽しみです。



年長組になってからは話し合いの機会も増え、時には難しさを感じながらも少しずつ自分の思いを言葉で伝えたり、相手の意見に耳を傾けたりできるようになってきました。1学期の年長イベントでは、自分たちで内容を考え、実現可能な方法を話し合い、形にする経験を重ねて参りました。子どもたちはこのような経験から自信が生まれ、様々な活動に前向きに取り組む姿が見られております。新渡戸祭では、子どもたちの話し合いの様子やこれまでのプロジェクト保育の様子を展示いたしますので、ぜひ楽しみにしていてください。

2学期以降は、“何事も自分たちでやってみる”ことに重点を置きます。自ら挑戦し、成功や失敗を通して学ぶことで、一人でできることの幅を広げてもらいたいと考えております。今まででは、大人の手を借りてできていたことも自分の力で挑戦することで、「自分にもできる」という自信につながるよう保育して参ります。

また基本的生活習慣として、1学期から伝えてきた「物の管理」や「整理整頓」も引き続き取り組んで参ります。自ら考え、身の回りを整える習慣を身につけられるよう、日々の生活の中で声掛けをして参ります。最近は作品に自分で名前を書いて管理したり、持ち物を工夫して整理したりと、少しずつ年長組らしい姿も多く見られるようになってきました。小学校に進学すると、自分で行わなければならない場面が多くなります。諦めず、繰り返し挑戦することが出来るよう環境を整え、担任として見守り、支えて参りたいと思います。

日々の小さな挑戦や達成感を積み重ねることが、子どもたちの大きな自信につながっていくと信じております。子どもたちが自分の力で生活を整え安心して次のステップへ進めるよう、2学期も一緒に歩んで参ります。 (年長組チーム担任 高山礼渚)



【お知らせ】

2学期は就学に向けより一層力を入れてまいります。小学校に行った際、子どもたちが不安にならないよう園とご家庭で連携し、取り組んでいきたいと考えております。

『つぎのひのよういをじぶんとして、にもつはじぶんでもとう！』

自分の物の管理や荷物の持ち運びは就学に向け自らの管理を意識付けられるよう練習をしましょう。

『えんでのできごとやもちものなど、おうちのひとにつたえよう！』

擦り傷などの小さな怪我や着替え等園での出来事を降園時にお伝えしておりましたが、就学に向け子どもたちから話が出来るようご家庭でも声をかけてみてください。必要なお伝えに関しては降園時や連絡帳にてお伝えいたします。

2学期は2つのことを子どもたちと一緒に頑張ってまいります。子どものペースに合わせ、こちらでも声かけや更なるステップに向け保育をして参ります。子どもが自らの行動で就学を見据えられるようご家庭でも声かけや見守りをお願いいたします。



2学期の目標

- ・身の回りの管理を自分で考えながら身に付ける
- ・遊びや生活の中でのルールを意識し、守ろうとする
- ・友だちと共に目的をもって遊びや生活を進めていく中で一体感や充実感を感じる

